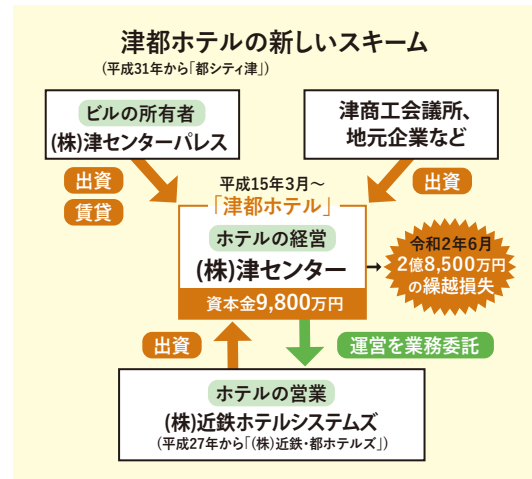


平成15年3月～令和3年2月

(株)津センターから 近鉄グループへの委託による18年間

地元経済界の「都ホテルの存続を」という強い要請の下、新しいスキームで津都ホテルの運営を継続。構造的に利益の確保が難しい中、累積損失を1億円台に留めてきましたが、コロナ禍でインバウンド消費や飲食需要などが激減し、令和2年9月1日から全館休業に。繰越損失が3億円近くなり、令和3年1月29日、(株)津センター取締役会において、(株)近鉄・都ホテルズとの契約終了が承認されました。



地元経済界の積極的な利用

東日本大震災による観光需要の減少

訪日外国人観光客(インバウンド)の増加

新型コロナウイルス感染症の発生・拡大

平成20～22年

平成23～26年

平成27・28・30年

令和2年

2月28日

第6～8期決算

第9～12期決算

第13・14・16期決算

第18期決算

(株)近鉄・都ホテルズとの契約終了

(株)津センターの経営が黒字化

震災の影響により経営が悪化

インバウンド消費により経営が再び黒字化

経営悪化により赤字が大幅拡大

平成19

平成23

平成27

平成31

令和2

令和3

新たな歩みへ

3月11日
東日本大震災の発生

4月
(株)近鉄ホテルシステムズが
(株)近鉄・都ホテルズに社名変更

4月
「都シティ津」に名称変更

4月25日～5月27日
緊急事態宣言に伴う休業
9月1日～
都シティ津が全館休業

3月1日～
津センターパレスの
入居事業者募集

令和3年3月～

これからの18年間

- ☑津センターパレス(ホテル客室、宴会場、レストラン)の入居事業者を募集
- ☑「津がんばるマルシェ」などコロナ禍での事業者応援プロジェクトを継続
- ☑中心市街地のビジョン(将来像)づくりに着手

(株)津センターパレスが入居事業者を募集するとともに、津市は空き床を活用し、コロナ禍での市内事業者による新たな事業展開の場を提供します。また、中心市街地(大門・丸之内地区)の新たなまちづくりに向け、都市計画の視点から調査・分析してビジョンを描き、(株)津センターパレスや商店街、事業者の皆さんとの連携の下、活性化に向けて取り組んでいきます。



事業者募集中!!